

目次

概要

[TMS のシステムは ISDN 番号を呼出す選択を与られません。これは、なぜですか。](#)

関連情報

概要

この技術情報は Cisco TelePresence 管理サイトに関連しています。

Q. TMS のシステムは ISDN 番号を呼出す選択を与られません。これは、なぜですか。

A. 呼び出しを、自身の ISDN 接続とのシステムから ISDN 番号に作るために、TMS はシステムに（エンドポイントや MCU）ISDN 帯域幅があることを確認する必要があります。場合システムに自身の ISDN 接続がない、TMS はシステムがゲートウェイを使用できることを使用するために、そしてゲートウェイプレフィクスを知る必要があります。

- システムに自身の ISDN 接続がある場合、システムを持っています要求システムのための ISDN 帯域幅を確認して下さい。システム > ナビゲーターに得られる TMS では。次にシステムを選択し、**Settings タブ**をクリックし、**設定を呼出すためにスクロール**して下さい。最大 ISDN 帯域幅は 0 より大きい必要があります。
- システムに ISDN 自体がない場合、システムがゲートキーパーに登録され、システムに関連付けられる IP ゾーンに定義されるゲートウェイプレフィクスがあることを確認して下さい。TMS では、システム > ナビゲーターに、選択しますシステムを行って下さい。**Settings タブ**をクリックし、**ネットワーク設定**にスクロールして下さい。システムがゲートキーパーに登録され、ゲートキーパーの登録がステータス登録されていることを確認して下さい。ゲートキーパーステータスが登録されていない場合、TMS だけはエイリアスカプレフィックスにコールルーティングを、H.323 のためにダイヤルする直接 IP アドレス提供しません。

IP ゾーン 設定をチェックして下さい

TMS が ISDNコールに H.323 を提供できるかどうか調べるため:

- システム > 操縦士に > 選択しシステムを、クリックします **Settings タブ**を行って下さい。
- 概要の下、IP ゾーンがシステムに関連付けられるメモ。
- 管理ツール > 場所 > IP ゾーンの下でシステムに関連付けられる選択し、ドロップダウンメニューを使用し、『View』を選択して下さい IP ゾーンを。

- ゲートウェイ オート プレフィクスは H.323 ビデオ呼び出しのために使用されます。
- ゲートウェイ電話プレフィクスは電話のために使用されます。注 プレフィクスが定義されない場合、TMS はこの IP ゾーンと関連付けられたシステムのための ISDNコールに H.323 を提供しません。

コールをスケジューリングを使用して試みるとき、各システムの TMS スケジューリング設定はまた考慮に入れます。各システムに各コール プロトコルの着信コールおよび送信コールのための割り当て権限があります。TMS は割り当て権限がコールの各エンドポイントから要求されるコールの方向のために与えられない場合コール ルートを提供しません。

TMS スケジューリング設定をシステムについては見るために、システム > 操縦士に行き、システムを選択し、Settings タブをクリックし、TMS スケジューリング設定にスクロールして下さい。

関連情報

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)